

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 26 日 作成
20年度決算把握後平成 21 年 10 月 5 日 作成

事務事業名	心理相談事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	健康福祉部	課長名 中山 輝一郎
	施策	18	子どもを見守り、育てる地域づくり	所属課	健康づくり推進課	担当者名 小畑 照美
	基本事業	60	相談支援体制の充実	所属班	健康推進班	(内線) 2166
				法令根拠		

予算科目	会計	款	項	目	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	3
	1	4	1	6	10607			コスト削減優先度評価結果	11

事業期間 単年度のみ 単年度繰返(開始年度 平成5 年度) 期間限定複数年度 (~ 年度)

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】
乳幼児の発達について、心理相談員・臨床心理士が相談に応じ、必要時は発達検査を行い発達を促すアドバイス等行う。また必要者には医療機関や療育機関の紹介をしている。

【業務の流れ】
心理相談員・臨床心理士の確保及び契約書を作成し、契約を行う。年間出勤予定表を調整し作成。場所の予約、当日の設営。対象者へ予約の連絡調整。心理相談セットの補充・準備。相談後のミーティング。

【主な予算費目】
賃金 零用費(消耗品費) 委託料

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 回数106回 相談者延人数288人	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 20年度と同様の方法で実施 回数123回予定
	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) ア 相談回数 回 → イ
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 発達相談を必要又は希望する保護者と乳幼児	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ア 合志市民乳幼児 人 → イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 乳幼児の発達を促し、健やかに成長する。又、保護者の育児不安が軽減ができる。	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ア 相談者数 人 → イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 子育ての不安を解消できる。	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) ア ファミサボ等のサービスの利用件数 件 → イ

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ~ 年度
投入量	事業費	国庫支出金	千円			805	739	957	957	総 ト ー タ ル コ ス ト (期間 限定 複数 年度 のみ 記載) 22 年度 2700 2400
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円	1,094	1,474	804	1,467	1,022	956	956	
	(A) 事業費計	千円	1,094	1,474	1,609	1,467	1,761	1,913	1,913	
	うち指定経費	千円								
	うち時間外、特殊勤務手当	千円								
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	6	6	6	
	延べ業務時間	時間	900	1,050	1,120	1,280	1,190	1,260	1,260	
	(B)人件費計	千円	3,573	4,179	4,458	5,094	4,736	5,015	5,015	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	4,667	5,653	6,067	6,561	6,497	6,928	6,928	
	活動指標	ア イ 回	57	106	113	110	123	133	133	
	対象指標	ア イ 人	3901	4080	4580	4839	5339	5839	6339	
	成果指標	ア イ 人	188	267	288	265	318	348	348	
	上位成果指標	ア イ 件	2889	3590	2900	2468	2800	2700	2700	
			2300	2212	2400	2350	2400	2400	2400	

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
社会情勢の変動とともに母子保健を取り巻く環境も変化し、これに伴う育児の不安やニーズは増大している。菊池保健所で行われている2カ月に1回の精神発達相談では、ニーズが増大する中で早い段階での親の不安の解消・早期からの児に合った発達の支援ができないため、平成5年度より合志町で幼児健診等での心

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
育児不安を持つ母親及び発達に特徴を持つ子どもが増加傾向にあるため、心理相談を希望される保護者や心理相談を必要とする子ども達も増加しており、現在の相談回数では不足しタイムリーに相談が受けられない状況である。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
相談者より、話を聞いてもらい心が軽くなった、子どもへのかかわり方が聞いて良かった等の意見や、幼稚園・保育園・就学にあたっての学校との連絡調整がスムーズにいった等の意見を聞くことができた。

事務事業名	心理相談事業	所属部	健康福祉部	所属課	健康づくり推進課
-------	--------	-----	-------	-----	----------

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ 意図の「乳幼児の発達を促し、健やかに成長する。又、保護者の育児不安が軽減ができる。」ことにより、結果の「子育ての不安を解消できる。」ことに結びついている。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ 身近な地域で、タイムリーに専門職への相談ができるため。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 対象意図ともに現状で適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 相談回数が不足している。相談の場を適切に設定できるよう考慮していく。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 相談の場が無くなると、育児不安の増加につながり、児の健やかな発達に影響を及ぼすと思われる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 専門的な相談のため。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 必要最低限の事業費で行っている。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 必要最低限の専門職と職員で行っている。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 相談料は無料だが、希望者が受けることができる相談のため。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性については、相談回数が不足している。相談の場を適切に設定できるよう考慮していく。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 相談回数を増やし、タイムリーに相談が受けれるようにする。	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上		○	維持			低下		
	コスト																		
	削減	維持	増加																
成果	向上		○																
	維持																		
	低下																		

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策
 専門職(心理相談員、臨床心理士)の確保が難しい。予算(人件費)の確保が必要。

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	8	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	11	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)